# 令和 年度

指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所運営指導事前提出資料 令和6年4月改訂版

事業者番号	0	9				
事業者名						

- 注1) 複数の事業所を併設している事業所については、事業ごとに資料を作成してください。(重複する部分は省略可)
- 注2) 平面図を添付してください。
- 注3) パンフレット等の施設概要の分かるものを添付してください。

## 1 事業所の概要

開設者	<b>皆等の状況</b>			令和 年	月 日現在
開設	法人等の				
設者の	種別及び名 称				
状 況	代表者職氏名				
	名称		定 員 入所	人 短期利用者	人
施	所 在 地	〒 −			
設	管理者の氏名		事業所の 電話番号		
0	事業所の メールアドレス				
状	施設構造等	階建			
			送迎車 無 · 有	(	台)
況		①サービスの種類	事 業 所 名		
	併設する指定居宅 サービス事業所等	②サービスの種類	事 業 所 名		
		③サービスの種類	事業所名		

- ※1 「併設する」とは、開設者が同じで同一敷地内にあるものをいい、当該施設と公道を挟んで隣接するものを含む。
  - 2 「指定居宅サービス事業所等」とは、指定居宅サービス事業所及び介護保険施設をいう。

	名 称			開設者				
協	所 在 地	〒 −						
カ	<i>,</i> ,			施設	から約	km	(車で	分)
病	標 榜 診 療 科 名							
院	契約の有無							
	施設との関 係							
	第二種協定 指定医療機関	該当	非該当	_				
協	名 称			開設者				
力		〒 −						
協力歯科医療機	所 在 地			施設	から約	km	(車で	分)
療機関	契約の有無							
	施設との関 係							

#### 2 職員の状況 (併設施設資料の写し可)

令和 年 月 日現在

			Nt.		事業所における勤務形	こお 第形 専従・兼 兼務先事業所 ,非 務の別 名とその職種	常勤				勤続年数		/+t-			
職	種	氏	名	資	格	態(常勤,非常勤)	務の別	名とその職種	常勤 養所 換算 数種 数		うち 短期	うち その他	年	月	備	考

- ※ 1 本表は、短期入所生活介護事業所に配置している職員を含めた職員の配置状況について記載すること。
  - 2 「職種」は、管理者、医師、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、栄養士、介護支援専門員、事務職等と記載する。
  - 3 「資格」は、医師、社会福祉士、看護師、准看護師、介護福祉士、実務研修修了者、ヘルパー1級、理学療法士、無資格等と記載する。
  - 4 「常勤・非常勤」については、雇用形態ではなく、事業所における勤務形態を記載する。(例えば常勤従業者が週40時間勤務である場合、 非正規雇用であっても、週40時間勤務する従業者は「常勤」と記載。)
  - 5 「専従・兼務の別」は、複数の職種又は事業所に従事する場合は「兼務」、それ以外は「専従」と記載する。
  - 6 同一事業所で複数の職種に従事する場合は、「兼務先事業所名とその職種」欄に「同事業所」と記載し、兼務する職種を併記する。
  - 7 「当該事業所の勤務割合」は、常勤従業者の勤務時間を1としてその割合を記載する。(例えば常勤従業者が週40時間である場合に、当該職員が週10時間勤務であれば10/40=0.25とする。)
  - 8 「勤続年数」とは、当月の前月の末日時点における勤続年数をいい、勤続年数の算定にあたっては、当該事業所における勤続年数に加え、 同一法人等の経営する他の介護サービス事業所、病院等においてサービスを利用者に直接提供する職員として勤務した年数を含めることが できる。

## 3 前年度の入所者数等(新設の場合, 開設以降の入所者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平均入所者数等
施設延入所者														人/日
短期延入所者														人/目
14-									·					人/日

- ※1 各月ごとの施設入所者及び短期入所生活介護利用者について記載してください。
- 2 延入所者等数には、入所者等の入所した日を含み退所日を除きます。また、外泊期間(外泊初日及び最終日を除く。)は入所日数には算入しません。
- 3 平均入所者数等=前年度の延入所者等合計数÷1年間の日数 (小数第2位以下切り上げ)

4	勤務実績	(直近3	月)

各事業所で使用している勤務実績表の写し (既存のもの, 勤務予定を手書き修正等したものでも可)

- ※ ユニット型施設については、ユニットごとの勤務実績(シフト)が明らかになる資料を添付すること。
- 5 職員研修・訓練の実施状況 実施したすべて(2回実施したものは2回分)の研修・訓練について実施年月(予定を含む)を記載してください。

		(記載例) 感染症対策(4月),虐待防止(5月)
新規採用時研修	前年度	
利风休用时训修	今年度	
定期的な職員研修	前年度	
た効けがよ (株長・)川 (多	今年度	
定期的な訓練 (シミュレーション)	前年度	
	今年度	

- ※ 1 新規採用時研修,定期的な職員研修,定期的な訓練(シミュレーション)についての実施状況について記載する。
  - 2 実施した内容及び実施月について記載する。

#### 6 事故等の発生状況

	ヒヤリハッ ト発生件数	事故件数 (件)	事故件数の内訳 (件)						
	(件)		転倒·転落等	服薬事故	その他				
前年度									
今年度									

	市町村へ報告した事故 (件)
前年度	
今年度	

- ※ 1 ヒヤリハット件数,事故件数,事故件数の内訳を記載する。
  - 2 事故件数の内, 市町村へ報告した件数を記載する。

7	入退凡	L
-	人口以口	"

入所(居)者数及び待機者数(本資料作成時点)

定員 名	入所(居)者	名	入所(居)待機者	名
------	--------	---	----------	---

## 8 褥瘡対策

(1)	怎么思由少	(本資料作成時点)
\ I /		

口なし	□ あり	施設内発症者	名	施設外発症者	名
-----	------	--------	---	--------	---

② ハイリスク者 (本資料作成時点)

③ 評価指標

□ブレーデンスケール	□ K式スケール	□ OHスケール	□ 厚生労働省危険因子評価票
□ その他のリスクアセスメ	ント・スケール		

# 9 介護給付費算定加算一覧

	施 設 の 種 別	タイプ	算定加算の名称	備考
地域密着型	□ 地域密着型介護福祉施設			
介護老人福祉	□ サテライト型地域密着型	□ 経過的施設以外		
施設入所者生	介護老人福祉施設			
活介護	□ ユニット型地域密着型			
	介護老人福祉施設	□ 経過的施設		
	□サテライト型ユニット型			
	地域密着型介護福祉施設			

<sup>※</sup> 請求している加算について記載すること。

1 0 介護給付費算定に係る (1) 看護体制加算	体制等に関す	る状況						
① 看護体制加算 I	□加	算なし		加算あり				
常勤の看護師		人配置						
② 看護体制加算Ⅱ	口加	算なし		加算あり				
常勤換算方法! 看護職員数	こよる		٨					
※ 当該介護老人福祉 除く。)	施設に実際に西	己置されている	看護職員の	の勤務時間数か	ら算出する。	(併設短期入)	所生活介護事業所に	こ従事する時間を
(2) 夜勤職員配置加算								
□ 加算なし	□ 加算(I)	) □加算	[[]	□加算()	<b>III</b> ) □ カ	口算(IV)		
※直近3か月分の	友勤職員配置加	算の職員の配	置要件を研	権認した計算書	(夜勤職員配置	置加算算定表	及び別紙等)を変	た付してください。
(3) 栄養マネジメント強化	加質							
① 加算の有無		算なし		加算あり				
② 管理栄養士の配置	常勤換算	Į	) J		常勤の	栄養士	人	7
	※ 業務委託	先の管理栄養	上・栄養士	二は含めない。				_
(4) 看取り介護体制加算								
① 加算の有無	□ 加算なし	,	□ 加算(	(I)	□ 加算(Ⅱ)	)		
② 看護師配置	常勤		人					

(5) サー	ービス提供体制強化加算 □ 加算なし □	加算(	I )	口加	〕算(Ⅱ)	)	□ 加	算(Ⅲ)	)						
1	サービス提供体制強化加算( $I$ ) $\sim$ ( $III$ ) 共通 【前	年度実	績】	※算定	に当た	って適	用して	いる要	要件に 原	芯じて記	己入し、	てくだる	さい。		
	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計 (	人)	
1	介護職員の総数(常勤換算)														
2	①のうち介護福祉士の総数(常勤換算)														
3	①のうち各月の前月の末日時点における勤続年数が 10年以上の介護福祉士の総数(常勤換算)														
	2/1						-	-			-				(%)
	3/①														(%)
2	サービス提供体制強化加算(III) 【前年度実績】	※算定	に当た	って適	用して	いる要	存件に応	ぶじて訂	己入して	てくださ	さい。				
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計 (	人)	
1	看護・介護職員の総数(常勤換算)														
2	①のうち常勤の者の総数(常勤換算)														
	2/1														(%)
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計 (	人)	
1	直接サービスを提供する職員の総数(常勤換算)														
2	①のうち、各月の前月の末日時点における勤続年数 が7年以上の者の人数(常勤換算)														
	2/1														(%)

<sup>※</sup> 直接サービスを提供する職員とは、生活相談員、看護職員、介護職員又は機能訓練指導員として勤務を行う職員を指す。

(参考様式) 従業者の勤務実績表 地域密着型介護老人福祉施設 年 月分

																					事業	業所	· 施	設名	(											)
職種	勤務 形態	Æ	名	*	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1ヶ月の 合計	常動換算 後の人数
						iki	明	佅																											- ПРІ	(2, 17, 13)
00	А	00	00	8				VIV																												
	_			0	0	11																														
	-	}					-		-			-						-					-	-	-	-									-	
					I	I		I		l						I	I					I	l													

#### 備考

- 1 \*欄には、当該月の曜日を記入してください。
- 2 上段には事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、出勤形態(シフト)を記入してください。
- 3 下段には事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、事業所が定める夜間及び深夜の時間帯以外の時間帯に勤務した時間数を記入してください。
- 4 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、職種ごとの小計と、B~Dまでを加えた数の小計の行を挿入してください。 勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務
- 5 算出にあたっては、少数点第2位以下を切り捨ててください。
- 6 複数ユニットを有する場合は、ユニット毎に作成してください。なお、兼務職員がいる場合は、それぞれのユニットに按分して記載してください。

#### タイムテーブル

出勤形態	時間帯	6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時	3時	6時
夜間及び深 夜の時間帯										

#### タイムテーブル(作成例

7 / / (IF	- <i>PIX</i> - <i>V</i> :									
出勤形態	時間帯	6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時	3時	6時
日勤	8:00~17:00									
早番	6:00~15:00			Î				Î		
遅番	13:00~23:00									
	21:00~8:00	l i								
夜間及び深 夜の時間帯	21:00~6:00									